

私の現場

工事名：令和2年度 河津下田道路Bランプ橋PC上部工事

施工者：株式会社富士ピー・エス

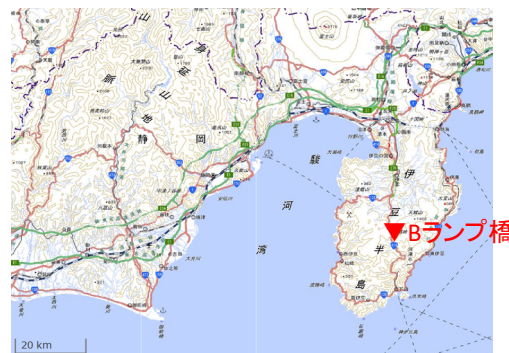
①目的・概要

河津下田道路（Ⅱ期）は、伊豆縦貫自動車道の一部を構成し、河津町梨本を起点とし、下田市箕作に至る延長6.8kmの自動車専用道路です。

Bランプ橋は、起点となる河津IC（仮称）のランプ部で、橋長173.185mのPC3径間連続ラーメン箱桁橋です。移動作業車を用いた張出し架設工法にて施工を行います。ランプ橋であり、平面線形（ $R=98.125\sim A=70\sim R=2000$ ）及び縦断勾配（2.5～5.928%）と横断勾配（7.0～2.0%）の線形変化が大きい橋梁となっています。

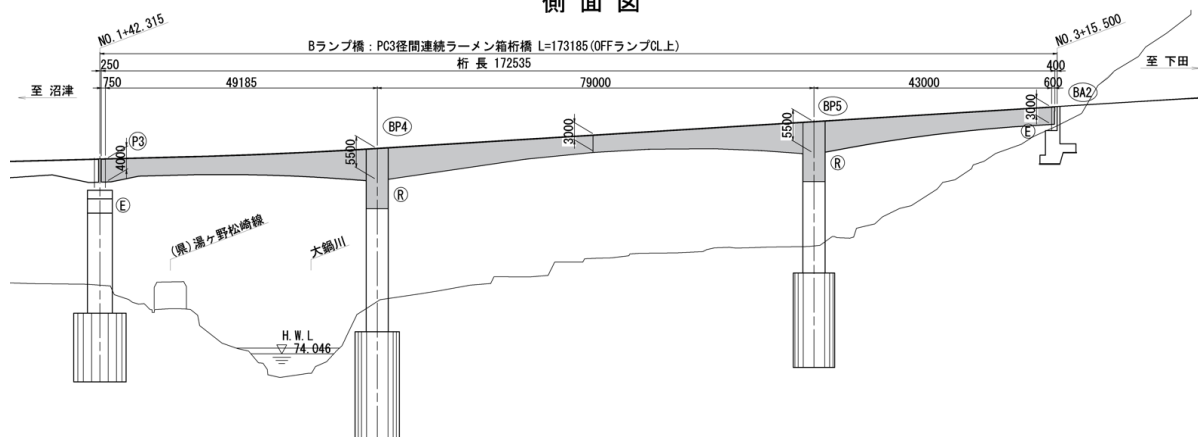
河津下田道路（Ⅱ期）の整備により、国道414号の未改良区間及び夏季大型車通行規制を回避でき、観光交通のスムーズな通行が可能になります。

位置図



全体概要

側面図



現場の特徴

架橋地点は、大鍋川が渡河し、かつ急な斜面に位置しています。このため、橋の架設工法には、移動作業車を用いて橋脚上から左右対称に「やじろべえ」のように桁を張り出していく「張出し架設工法」が採用されています。1回に張り出す桁の長さは、片側3.5～4.0mで、BP4橋脚から9回、BP5橋脚から8回の桁の張り出しを行い、張出し施工長は最大34mです。張出し架設は、BP4橋脚とBP5橋脚を並行して行う工程であり、4台の移動作業車を使用します。

PC鋼材は、縦締めには内ケーブル12S15.2B、横締めには1S28.6のプレグラウトPC鋼材が採用されています。

②現場の見頃及び受け入れ条件

現場の見頃

張出し施工する橋脚が2橋脚あり、移動作業車4台を使用して同時に張出し施工をしている時期が一番の見頃です。令和3年11月～令和4年1月頃が最盛期

受け入れ条件

小型バス1台まで（25名程度）

対象者年齢：中学生以上

※見学申し込みは3週間前までにお願いします。

連絡先

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会 中部支部

名古屋市中村区名駅1-1-3

TEL：052-541-2528

（JRゲートタワー）

FAX：052-561-2807

E-mail: abex04@theia.ocn.ne.jp